

全国税

発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合

発行人 山本 浩二
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

**“税務の職場”
何でも110番**
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号まで)。◇

◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

民主党国対委員長

賃下げ法案今国会成立断念へ

手をゆるめず廃案に追い込もう

民主党・安住淳国会対策委員長は12日の会見で、政府が閣議決定した公務員の賃下げ法案について、「日程的にちょっと厳しい感じがする」と発言しました。与党の国会対策のトップの発言であり、事実上、今通常国会での成立を見送る方針を固めたことを公表したものです。

「賃下げ反対」を政府提案時から堅持し、職場闘争、大衆闘争、国会闘争など幅広く取り組んできた運動の到達点です。

民主党が、今通常国会 成立のめどが立っていない。また、この「反賃」で法案成立を断念した背景は、「自民党が反賃し、聞」と報道されている。の代償措置である人動を

経ない賃下げは、公務員の争議権付与につながる危険だ(同紙)とも報じられています。

国会の成立見送りをもち、直ちに廃案とはなりません。しかし、3次補正の編成に向けて、閣内でも首相交代が公然に発言されている中、現

政権が閣議決定した、何の道理もない一方的な賃下げ法案は廃案以外にありません。

全国税は引き続き、賃下げ法案の廃案と、真に被災地・被災者の復興・復旧につながる税財政の確立を求めてたたかい続けていきます。



「原発をゼロ」に2万人 福島から、全国から

「原発ゼロをめざす7・2緊急行動」が7月2日に東京・明治公園で開かれ、原発事故被災地の福島をはじめ、全国から会場を埋め尽くす2万人が参加しました。全国税は、17名が駆けつけました。集会は、安齋育郎

—7・2 緊急行動— 東京・明治公園を 埋め尽くす人、ひと、人

(放射線防護学)、市原悦子(俳優)、湯川れい子(音楽評論家)、菊池紘(自由法曹団代表)氏ら10氏の呼びかけにこたえ、全労連や市民団体などが実行委員会をつくって開催されたものです。集会では、東京電力福島第一原子力発電所事故の被害を受けた福島県住民や労働者が次々に発言、原発からの撤退を訴えました。原発被害が大きい福島県浜通りに住む伊東達也さん(呼びかけ人・原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員)は、「きれいな里山を返せ! 当たり前の労働を返せ! それができないなら、真つ当な賠償を行え!」と、「原発ゼロをめざす強く大きな国民的運動」を呼びかけました。

青年の声と 要求を手に 青年部交渉実施

青年部は6月24日、国税庁との交渉を行いました。交渉には、高橋青年部長をはじめ、3名が参加。当局側は青木総務課長補佐が対応しました。交渉では、高橋青年部長が「働きがいのある人間らしい仕事と生活を实



青年部の「要求書」を手渡す高橋知己青年部長

現することが必要であり、そのため、生活水準の向上、人権と尊厳の尊重が必要不可欠」と訴えたのに対し、当局側は「青年の実情をお聞きしたい」と応じました。青年部は、①政府の賃下げ法案に職場の青年が

ら「生活できない」と言われていること、②既にルームシェアや食事の切り詰めなど、生活面で低賃金の影響が出ていること、③年収300万円程度の新採用者への5%賃下げ提案問題外であること、など、実情を訴え、長官から反対の意見をもらうよう求めました。これに対し、当局は「意見を言う立場にはない」との回答に終始しました。

交渉では他に、①局吸上げをチラつかせた「ひも付き」配転で、青年に希望外の配転を強いていること、②税大の組織的ハラスメント防止の施策がないこと、などを追及し、是正を求めました。



A4判で字も大きく、さらに読みやすく 『税金2011』ができました

全国税研中央推進委員会編集の『税金2011』(A4判96頁)ができました。

第50回を迎えた「税研全国集会」を収録した本号は、A4判で活字も大きく読み易く、「福祉国家への展望が見えた」と話題になった神戸大学大学院・二宮厚美教授の記念講演「日本経済の現局面と税財政改革の課題」、福祉国家型への道、「細川潔全国税東海地連書記長の特別報告「労働者と消費税」、さらに、税制一般・暮らしと税金・税務行政の各分科会のみとめ、「税研全国集会のあしどり」など50回ならではの資料も満載です。

※お申し込みは、全国税本部、組合員まで。

そろばん弾

7月12日、民主党国対委員長が「賃下げ法案」の今国会成立断念を発表した。日本経済の更なる落ち込みを拍車をかける、「震災の現場で奮闘している公務員に對して逆に賃下げは理解できない」などの批判は既報のとおりだ。西岡参議院議長は「委員会に付託しない」といったこと

6	5	4	3	2	1
			角	羽	星
			歩	馬	金

持駒 歩
1 二 三 四 五 六

【出題】九段 西村一義
中級クラス
(ヒント)
5三の歩が働くように
……

問われて、「争議権を持たない代わりに人事院が存在しているわけですね。その仕組みを無視して、内閣が勝手に(減額する)法案を出して。手続きがあまりにもずさんだ、制度を無視しているのか、とっているわけですか。」と回答。三権の長の一人からの良識ある発言は心強い。再度大きく声を上げよう。「道理なき賃下げ」はやめろ!

